



大天才

NAMAIKI IMOUTO

眼妹
4





最近不安に
思う

お兄ちゃんに
睡眠姦される
ようになってから…

わたしも
歯止めが
利かなく
なっちゃった

お互い
寝込みを襲うのが
当たり前みたい…

まあ、お兄ちゃんは
まだ気づいて
ないんだけど

止まっていた
時間を
取り戻すように

私の体は
必死に
お兄ちゃんの
体を求めている

—五年前

オーン
コン

ねえ聞いてよ
ヒバっち〜

……?

あーし昨日
彼氏に
しちゃった〜♥

フェラチーオツ!

え = ?

ふえら
ちーお…?

?

えーマジー?
ついにお〇んちん
啜えたんかー

へ?
おち…ん

こうやって
手でしごきながら
じゅぼじゅぼーって!

そしたら彼氏殿
めーっちゃ気持ち
よさそうにして
くれてさー!

最後は
びゅるるるっ♥
て、いっぱい出たのよ

ちよ、待てい!
ヒバちゃんには
まだ早いってば!

いやいや
ヒバっちにも
その内さ

アハハ
かも
かもー!

ヒバちゃんには
だーい好きな
お兄ちゃんが

いるもんねー♥











—これつきり
だから…

結局
あれから
暫く夢中
なってる…

あーもう
やな記憶

いっ

ハッ

ドキ

フン

今は別に
そういう感情
ないから！

ドキ

ドキ

ギン

私にとって
お兄ちゃんは
ただの性処理
道具っ！

ドキ

こんな
大きいの
入るの…？

ちよつと
待った…

ん

あ

アッ

ん



こんな簡単に
入っちゃうんだ…

私のマ○コ、
お兄ちゃん
専用にな
ってるの…？

















